

I 国際化推進事業（公益目的事業1）

1 多文化共生支援事業

(1) 「ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター」の運営

19,734千円【県受託事業】

外国人の生活・就労等に関する相談に、多言語及びやさしい日本語で速やかに応じ、適切な情報提供や取り次ぎを行ったほか、国や市町村と連携し、情報共有や情報発信を行った。

① 窓口運營業務

英語、中国語（簡、繁）、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、ネパール語の相談員を配置し、在住外国人等の相談に母語で応じる窓口「ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター」を設置運営した。

- ・ 開設時間 9:00～17:00（月～金）
- ・ 開設場所 群馬県庁昭和庁舎1階
- ・ 相談件数 1,030件（令和4年度1,769件）
- ・ 主な相談内容



入管手続き（5年度12%,4年度12%）、雇用・労働問題（5年度12%,4年度10%）、身分関係（結婚・離婚）（5年度11%,4年度5%）、通訳（5年度10%,4年度13%）、医療（5年度5%,4年度16%）、借金等（5年度9%,4年度区分なし）

② 外国人のための専門相談

在住外国人からの各種相談に対し、弁護士、行政書士、社会保険労務士や東京出入国在留管理局職員等の専門人材による「無料相談会」を市町村と連携して多言語（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語（簡、繁）、ベトナム語、ネパール語）により行った。

ア 外国人のための法律相談(SOS)

- ・ 実施回数:10回
- ・ 相談件数:111件
- ・ 実施日、場所

令和5年4月16日(日)	ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
令和5年5月21日(日)	ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
令和5年6月18日(日)	ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
令和5年7月30日(日)	美喜仁桐生文化会館
令和5年8月20日(日)	群馬会館
令和5年9月10日(日)	大泉町公民館南別館
令和5年10月15日(日)	ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
令和5年12月17日(日)	高崎市中央公民館集会ホール
令和6年1月21日(日)	ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
令和6年2月4日(日)	伊勢崎市役所東館

The Gunma Guide Summer 2023

ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
One-Stop Consultation Center for Foreign Residents of Gunma

English, Chinese, Portuguese, Spanish, Vietnamese, Nepali

Language	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
English	○	○	○	○	○
Chinese	○	○	○	○	○
Portuguese	○	○	○	○	○
Spanish	○	○	○	○	○
Vietnamese	○	○	○	○	○
Nepali	○	○	○	○	○

SOS Legal Consultation for Foreign Residents of Gunma

When: July 26, 2023 (Monday) 10:00-16:00 (Closed after 14:30)
When: August 13, 2023 (Monday) 10:00-16:00 (Closed after 14:30)
When: August 20, 2023 (Monday) 10:00-16:00 (Closed after 14:30)
When: September 16, 2023 (Monday) 10:00-16:00 (Closed after 14:30)
When: September 23, 2023 (Monday) 10:00-16:00 (Closed after 14:30)

●Advance: Lawyers, Social Workers, Immigration Specialists, and Specialists
●Language: English, Chinese, Portuguese, Spanish, Vietnamese, and Nepali
●Basic note that those with reservations will be given priority over walk-ins
●The above information is subject to change with previous notice.
●For reservation & inquiry, contact One-Stop Consultation Center for Foreign Residents of Gunma
TEL: 027-254-6271 (Fax: 027-254-6272) (Email: gunma@gunma.go.jp)

・主な相談内容

入管手続き(5年度24%,4年度24%)、身分関係(結婚・離婚)(5年度18%,4年度11%)、雇用・労働問題(5年度15%,4年度16%)、社会保険・年金(5年度12%,4年度18%)

イ 東京出入国在留管理局職員による無料相談

- ・開催日時 毎月第4火曜日 10:30~15:00
- ・開設場所 群馬県庁昭和庁舎1階
- ・実施回数:12回
- ・相談件数:22件

ウ 法テラス無料相談

- ・開催日時 毎月第2・第4火曜日 10:00~12:00(要予約)
- ・実施予定回数24回のうち実施回数18回
※予約が無かった日は開催していない
- ・相談件数:44件

③ 外国人相談実務者のための研修

外国人相談業務に携わる実務者を対象に、非常時の対応や相談対応における基礎や最新の制度改正等についてのスキルアップを図るとともに、他の相談機関との連携や相談員同士のネットワーク構築等を目的とした研修を実施した。

- ・日程 令和6年2月19日(月)14:00~15:00
- ・参加方法 オンライン
- ・内容 「外国人が消費生活トラブルにあった時の対処法、相談方法」
- ・参加者数 19名

④ 多言語情報発信事業

ア 多言語WEBサイト及び多言語facebookの運営

国や県、市町村と連携し収集した外国人を対象とした各種情報を多言語WEBサイトやfacebookにより発信した。

- ・提供情報 外国人のための専門相談(SOS、東京入管無料相談、法テラス)
県主催事業(合同起業説明会、防災訓練等)
各種生活情報(インフルエンザ予防情報、風疹抗体検査と予防接種、国民年金、税金等)

イ 外国語情報誌「THE GUNMA GUIDE」発行

ネット環境にない外国人を対象に生活情報等を掲載した多言語情報誌を発行した。

- ・発行回数 年4回(春・夏・秋・冬号)
- ・発行部数 各言語(6種類)500部
- ・配布場所 東京出入国在留管理局、ハローワーク、群馬県警察本部、市町村、市町村国際交流協会、年金事務所、群馬県内大学、日本語学校、教会、インターナショナルショップ

(2) 新型コロナウイルス感染症に係る多言語支援事業

252千円【県受託事業】

新型コロナウイルス感染症に関する外国人からの相談について、多言語で速やかに応じ正確な情報提供や県関係部署への取り次ぎを行うほか、県保健福祉事務所等と連携するため24時間対応できる通訳会社に委託し電話相談窓口を設置した。

(相談者、通訳会社、県保健福祉事務所等とで3者通話を行い相談に対応)

- ・開設時間 令和5年4月1日～令和5年5月31日
- ・委託先 通訳会社(株)ビーボーン(福岡市)
- ・開設時間 24時間対応(土日・祝日を含む)
- ・対応言語 21言語(英語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、中国語、タガログ語、ネパール語、タイ語、ミャンマー語他)
- ・受信件数 57件

(3) 医療通訳派遣事業

1,068千円【県受託事業】

外国人県民の保険医療環境を整えるとともに医療機関の外国人診療の負担を軽減するために、医療通訳ボランティアの派遣業務(医師と患者間の診療説明及び相談の通訳)を行った。

- ・県登録医療機関等:22機関
- ・県登録医療通訳ボランティア数:94名(15言語)
- ・通訳実績 計201件(通訳ボランティア実働数:27名)
 - 派遣:199件
 - 電話:2件
- ・言語別実績

スペイン語	67件	ポルトガル語	45件	中国語	38件
ベトナム語	21件	英語	14件	タイ語	6件
インドネシア語	3件	韓国語	3件	ネパール語	2件
ベンガル語	2件				

2 国際交流・協力推進事業

(1) 国際交流ボランティア人材バンクの運営事業 【自主事業】

6分野のボランティア(通訳・翻訳/ホームステイ/日本文化紹介/海外事情紹介/日本語支援/イベント協力)を登録し、県や市町村、公共団体の依頼に応じて紹介と派遣を行った。

- ・登録者数合計 71名

(2) 国際交流団体等連携事業

1) 市町村国際交流協会等連絡会議 【自主事業】(廃止)

2) 地域国際化協会連絡協議会事業 130千円【自主事業】

(一財)自治体国際化協会と各都道府県の国際交流協会が構成する協議会に参加し、事業の連携や意見交換を行った。

(3) 県内国際交流・協力団体活動調査及び情報提供事業 6千円【自主事業】

県内の各種国際交流・協力団体の構成、活動状況等の調査を行い、県民等からの問い合わせに対し情報提供を行った。

- ・掲載団体数 79 団体

(4) 国際理解推進事業 43 千円【自主事業】

国際理国際理解教育・国際協力に関する「ぐんまグローバルセミナー」を JICA と連携し開催することにより、国際的な市民活動の活性化を図った。

また今年度は、群馬国際理解教育研究会の日本人学校帰国教師実践報告会と同時開催を試み、多くの教師や学生の参加となった。

- ・日程 令和6年2月17日(土) 13:00～16:30
- ・会場 Gメッセ群馬
- ・参加者数 約50名
- ・実施内容 教師海外研修教及び授業実践報告
日本人学校帰国教師実践報告

3 外国人患者救急医療費補填事業 1,158 千円【県補助事業】

本県に在住、就労する外国人の緊急的な医療が適切に確保されるよう、公的医療保険等の適用を受けられず未収となった外国人患者の医療費を一部補填した。

- ・医療機関数 3機関
- ・人数 4名
- ・補填総額 698千円

4 受託事業

(1) 地域国際化推進サポート事業 1,433 千円【民間受託事業】

(一財)自治体国際化協会群馬県支部から業務を受託し、一層の地域国際化推進を図るため、翻訳・通訳・情報収集・発信等の業務を行った。

- ・翻訳 2件
日本丁鶴盧研究会「金石善縁」展オープニングセレモニー内容
上海市 12345 市民コールセンター管理弁公室視察に係る県挨拶文
- ・通訳 1件
上海市 12345 市民コールセンター管理弁公室視察
- ・情報収集・発信 40件
新型コロナウイルス感染症情報、外国人のための防災訓練、インフルエンザ等予防接種情報、その他生活関連情報

(2) 群馬県日本中国友好協会業務受託事業 400 千円【民間受託事業】

群馬県日本中国友好協会から業務を受託し、交流事業に伴う情報収集・発信等の業務を行った。

(3) ウクライナ避難民支援業務【県受託事業】 (廃止)

Ⅱ 観光物産振興・推進事業（公益目的事業2）

1 観光情報発信・広報宣伝事業

県内各地の観光地・観光資源等について、令和5年3月にリニューアルした観光公式サイト「観光ぐんま」や再始動した公式 SNS、ラジオなどの各種媒体を駆使し、広報活動を行った。

（1）WEB・SNS企画・編集 3,203千円【県・市町村 負担金事業】

地域資源の魅力をより深く伝えるとともに市場動向に合わせて価値のある情報として発信するため、外部ライターを活用して特集記事18本を製作し、観光公式サイト「観光ぐんま」に掲載した。

あわせて、協会公式 Instagram を「グラマラスぐんま (gunma. japan)」として令和5年5月に再始動し、投稿管理ツールを導入し、情報セキュリティ上のリスクに対する対策を講じた上で、継続的な投稿を行った。投稿内容は35市町村にわたり、投稿数は147件。



（2）広報宣伝・イベント参加 7,256千円【県・市町村負担金事業】

①ラジオFM局を活用し、地域のイベントや最新の観光情報の宣伝PRを実施。

【NACK5】

(秋放送)

・通常枠として、NACK5「GOGOMONZ」番組内の1コーナー（毎週月曜日 15:05～15:15）『心にググっと～ぐんまの推しココ！推し味！推しモノ！～スペシャル』にて、2023年9月～11月の3ヶ月間で13市町村を取り上げた。

（富岡市・草津町・前橋市・藤岡市・片品村・みなかみ町・沼田市・桐生市・伊勢崎市・安中市・高崎市・嬭恋村・渋川市（放送順））

・特別枠として、NACK5「GOGOMONZ」内のDREAM CARAVAN（2023年8月31日 15:50～15:55）にて、中之条ビエンナーレ2023の模様をレポート中継。

(冬放送)

NACK5「キラスタ」番組内毎週木曜日 18:45～18:50 5分コーナー『心にググッと～ぐんまスノーエリア～』2023年12月～2024年2月（3ヶ月間）スノークイーンによる県内スキー場情報の宣伝を実施。

放送日			インタビュー内容	出演者
1	12月7日	(木)	キャンペーン紹介（スクラッチ）	スノークイーン・オブぐんま
2	12月14日	(木)	キャンペーン紹介（スタンプラリー）	スノークイーン・オブぐんま
3	12月21日	(木)	キャンペーン紹介（滑走距離）	スノークイーン・オブぐんま
4	12月28日	(木)	全スキー場の積雪情報	
5	1月4日	(木)	片品エリアスキー場情報	スノークイーン・オブぐんま
6	1月11日	(木)	水上エリアスキー場情報	スノークイーン・オブぐんま
7	1月18日	(木)	吾妻エリアスキー場情報	スノークイーン・オブぐんま
8	1月25日	(木)	玉原・川場エリアスキー場情報	スノークイーン・オブぐんま
9	2月1日	(木)	キャンペーン紹介（スタンプラリー）	スノークイーン・オブぐんま
10	2月8日	(木)	片品エリアイベント情報	スノークイーン・オブぐんま
11	2月15日	(木)	玉原・川場エリアイベント情報	スノークイーン・オブぐんま
12	2月22日	(木)	水上エリアイベント情報	スノークイーン・オブぐんま
13	2月29日	(木)	吾妻エリアイベント情報	スノークイーン・オブぐんま

【FM GUNMA】

・Instagram「グラマラスぐんま」冬の投稿キャンペーンとのタイアップ企画を実施。FMぐんまのサイト(<https://www.fmgunma.com/fmg863/>)内に投稿キャンペーンの情報を掲載。また『fmgunmaLOVE賞』として、「FMぐんま×グラマラス

ぐんまコラボオリジナルランチトートバッグ（非売品）」を当選者に進呈。

- ・FMぐんまにて3分生出演CMを2回実施
2024年1月10日(水)9時33分～尾瀬岩鞍
2024年1月12日(木)9時33分～高崎高島屋

「第45回群馬展」



②観光物産展等

【高速道路観光展】

車利用の観光客を対象に、冬のスノーシーズンの誘客を図るため各市町村等と連携して高速道路SAにおける観光展を開催した。

- ・日時 令和6年1月6日(土)6:00～11:00
- ・会場 関越自動車道上里SA下り線(埼玉県上里町)
- ・内容 パンフレットの配布、ポスターの掲示による紹介や、スキリフト券やぐんまちゃんグッズが当たる抽選会の実施。

【JR東日本と連携した観光展】

JR東日本と連携し、上野駅での上州ぐんま産直市に参加した。

会場：上野駅中央口

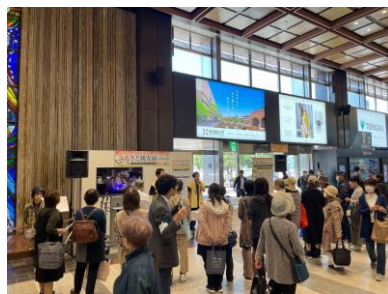
日時：令和5年11月9日(木)、11月10日(金)、11月11日(土)



【日本観光振興協会関東支部観光展参加】

日本観光振興協会関東支部の観光展、及び関東ブロック観光連盟協議会の一員として海外(台湾・台北)の観光展に参加した。

- ・ふるさと観光展 in 仙台 会場：仙台駅構内コンコース
令和5年10月17日(火)～19日(木)
- ・ITF/台北国際旅行博2023 令和5年11月3日(金)～6日(火)



仙台

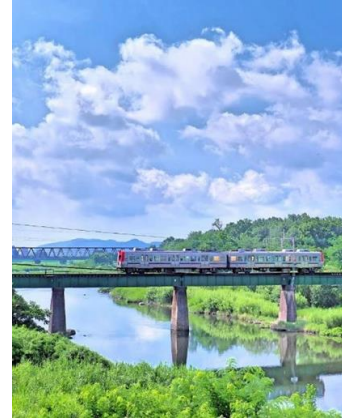


台北

(3) デジタル情報発信事業【新規事業】 4,850千円【自主事業】

新観光サイトやSNSを核に消費者行動の変化に応じた情報発信を安定的かつ戦略的に継続するため専任者を配置した。あわせてフォトコンテスト等を展開し、オンライン上の情報流通量の増加と認知の拡大を図り、観光公式サイト「観光ぐんま」への集客強化を企図した。

- ・「グラマラスぐんま」
インスタフォトコンテスト 2023 初夏
令和5年6月8日(木)～7月31日(月)
応募作品 745件
- ・「グラマラスぐんま」
インスタフォトコンテスト 2023 秋
令和5年9月15日(金)～11月10日(金)
応募作品 740件
- ・「#GUNMALOVE 冬」
Instagram 投稿キャンペーン
令和5年12月15日(金)～令和6年2月29日(木)
応募者 145名 (1,032作品)



2023 初夏 大賞受賞作品

routeinfate 様
「初夏の上毛電鉄」

(4) 観光情報収集・管理 422千円【県・市町村負担金事業】

市町村等、多様な関係者との会議等に参加し、効果的な情報収集と発信につなげた。

2 観光誘客事業

広く全国からそして国外から県内への誘客を促進するため、県や地域観光団体、宿泊施設等と連携し観光プランの作成や商談会・誘客イベントの実施、受け入れ態勢の整備等を図った。

(1) 誘客プロジェクト 【新規事業】

4,641千円 (4年度 ググっとぐんま協議会事業)

【県・市町村負担金事業】

市町村や観光地をつなぎ、魅力のあるモデルコースで県内2泊以上の連泊を目指す誘客プロジェクトを企画し、県内周遊と宿泊促進を図った。令和5年11月26日から令和6年3月24日までは「ぐんまの温泉 御湯印めぐりキャンペーン」とし、県内の対象温泉地に宿泊した方に「御湯印」をプレゼントした。令和6年1月19日からは、各温泉地の名称が入った「温泉木札」を農林中央金庫前橋支店、群馬県森林組合連合会から提供を受け、プレゼントする企画を開催した。また、UNIQLOとのタイアップで御湯印ロゴマークを使用したスタンプサービスをUNIQLO前橋南インター店で開催した。

●御湯印プレゼントキャンペーン

- ・開催期間 令和5年11月26日(日)～令和6年3月24日(日)
- ・配布部数 各温泉地(7温泉地)1万部ずつ
- ・配布条件 温泉地内の宿泊証明書(領収書など)の提示

●温泉木札プレゼントキャンペーン

- ・開催期間 令和6年1月19日(金)～令和6年3月24日(日)
- ・配布部数 各温泉地(7温泉地)500部ずつ
- ・配布条件 温泉地内の宿泊証明書もしくはアンケートの回答

●UNIQLOタイアップ UTime!御湯印スタンプキャンペーン

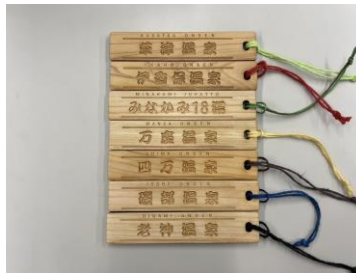
- ・開催期間 令和5年9月18日(水)～令和6年9月18日(水)の1年間を予定
- ・開催店舗 UNIQLO 前橋南インター店

●ぐんま湯けむり満喫プロジェクト公式サイト改訂

- ・改訂内容 磯部温泉、老神温泉の情報を追加
女子旅向けモデルコースを新たに10コース追加

(写真中央) 木札

(写真右) スタンプサービスをリリースするUNIQLOの
ライブ配信に事務局長が登場した



(2) 海外誘客対策事業

1) 海外セールスプロモーション 1,000千円【県補助事業】

海外からの更なる誘客を促進するため、現地へのセールスコール、商談会・観光展等への参加、学校交流のコーディネートなどを実施した。

●セールスコール

- ・香港・上海 令和6年2月25日(日)～3月2日(土)
- 香港 旅行会社2社、JNTO 香港事務所、学校3校
- 上海 旅行会社5社、群馬県上海事務所、JNTO 上海事務所

●海外で開催された商談会・観光展等

- ・バンコク日本博 (群馬県商工会連合会事業)
令和5年8月30日(水)～9月2日(土)
- ・台北日本の観光物産博 (群馬県商工会連合会事業)
令和5年10月18日(水)～21日(土)
- ・高雄大台南国際旅展 (群馬県商工会連合会事業)
令和5年11月15日(水)～19日(日)



●海外に向けたライブ配信

- ・草津温泉から北京イトーヨーカ堂に向けてライブ配信
令和5年6月14日(水)

- ・富岡製糸場と周辺から台湾・高雄国際旅展に向けて
ライブ配信

令和5年12月1日(金)

●国内で開催された商談会等

- ・日台教育旅行関係者意見交換会 (JNTO 主催)

会場：ヒルトン東京

令和5年10月17日(火)

- ・Visit Gunma Travel & Mice Mart 会場：インテックス大阪

令和5年10月26日(木)・27日(金)

- ・全旅インバウンド商談会 in あいち 会場：名古屋マリオットアソシアホテル

令和6年2月14日(水)

●学校交流のコーディネート

対面7校、オンライン1校



2) インバウンド人材配置 5,800千円【県補助事業】

中国・台湾を中心とする東アジアからの誘客を進めるため、プロモーション事業や受入環境整備事業を実施する専門人材(中国語繁体字1名、簡体字1名)を配置した。

- ・県観光サイト多言語ページ(簡体字・繁体字)ネイティブチェック作業
- ・県運用 Facebook 投稿文等翻訳
- ・Weibo 運用 観光情報等投稿、フォロワー数増のためのキャンペーン
- ・学校交流コーディネート(日程調整・翻訳・通訳)
- ・海外セールスコール、商談会・観光展参加
- ・海外でのオンラインイベントに向けた観光地からのライブ配信

3) 外国人誘客のための施設登録制度運営 417千円【県受託事業】

外国人旅行者におもてなしの心を伝え、快適に滞在出来る施設を「Gunma Excellence 施設」として、今年度は12施設を新規登録した。

(3) 民間連携誘客事業 【新規事業】

3,556千円(4年度 ググっとぐんま協議会事業)【県・市町村負担金事業】

東日本高速道路株式会社関東支社高崎管理事務所と連携した誘客事業を実施した。項目は以下の通り。

- ・ガイドブックの作成
- ①温泉ハシゴ～重ね湯のススメ～(5.5万部)
- ②ぐんまするべ 旅の周遊ガイド(5万部)
- ③オリジナルビニールバッグ(1.1万部)
- ・高速道路SA等での観光展

- ①海ほたる PA 観光展（写真左） 開催日時 令和 5 年 8 月 5 日（土）
 ②上里 SA 観光展（写真右） 開催日時 令和 5 年 10 月 21 日（土）



（４）地域コンテンツ流通促進

2,668 千円（４年度 ググっとぐんま協議会事業）【県・市町村負担金事業】

これまでの商談会、企画集作成を発展させ、ターゲットに応じた販路づくりまで一貫して取り組むことを通じ、地域資源のコンテンツ化とともに、市場への流通を促進させることを企図した。

①令和 5 年度群馬県内旅行商品造成支援事業

群馬県を目的地とした旅行商品化のフェーズにある旅行者に対して、現地視察費用の一部を支援した。対象の旅行者は公募とし、5 社に対して支援を行った。

②「ぐんま観光リーダー塾」地域コンテンツ・ガイドコース

観光関係団体・ツアーガイド向け勉強会として、中核人材育成事業である「ぐんま観光リーダー塾」において、「地域コンテンツ・ガイドコース」を新設し、座学だけでなく、実際にインバウンド向けに行われている東京・築地のガイド付きツアーに参加するフィールドワークも設け、11 名の修了生を輩出した。

「ぐんま観光リーダー塾」地域コンテンツ・ガイドコースカリキュラム

回	日程	内容	講師等
1	12 月 11 日（月）	ガイドダンス	—
		講義とワークショップ「まち・ひと・みせの魅力をいかに磨いて届けるかー『オンパク手法』を例に」	渡村 マイ 氏 （一般社団法人 SACLABO 代表／一般社団法人ジャパンオンパク 理事）
2	12 月 19 日（火）	講義とワークショップ「ガイドにおけるコミュニケーションのありかた」	三ツ瀬友亮氏（株式会社羅針盤）
3	1 月 18 日（木）	講義とワークショップ「観光まちづくりになぜ地域コンテンツ・ガイドなの？」 （地域コンテンツの市場流通、リスクマネジメントなど）	事務局進行

4	2月3日(土)	実地体験(任意参加) 「Tokyo Fish Market Tour @Tsukiji - Enjoy Local Food and Drink」	株式会社羅針盤
5	2月17日(土)	成果発表会(アクションプランの個人発表)	コメンテーター: 敷田麻実氏(北陸先端科学技術大学院大学知識マネジメント領域教授) + 修了生2名
		閉講式	—



③コンテンツ造成

観光庁の補助事業「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」を活用し、みどり市(大間々・花輪・沢入)、玉村町を舞台に、現代の街道歩きを楽しむガイドプログラムを造成した。みどり市観光協会、玉村町魅力発信機構、県立女子大学群馬学センターの協力を得、訪日外国人の視点に立ったガイドシナリオを作成し、今後、いわゆるグローバルOTA等での販売をめざす。



(5) 受託事業

1) 群馬県スキー場経営者協会業務受託事業 1,749千円【民間受託事業】

本県冬季観光産業のメインである県内スキー場の活性化と誘客等を効率的・広域的に実施するため、群馬県スキー場経営者協会の事務局業務を受託した。

2) ググっとぐんま観光宣伝推進協議会協定 500千円【民間受託事業】

ググっとぐんま観光宣伝推進協議会の事務局業務等を受託した。

(6) 負担金・拠出金

1) ググっとぐんま観光宣伝推進協議会負担金 0円(4年度 14,670千円)

(協議会事業)

・広域連携 ・受入体制 ・地域支援

2) 日本観光振興協会拠出金 1,200千円

日本観光振興協会の全国広域観光振興事業に拠出した。

(7) 教育旅行・産業観光の推進 【県受託事業】 (廃止)

3 観光地域づくり・人材育成事業

変化の激しい社会において、自立的・継続的に魅力ある観光地域づくりを行うため、活動の中心となる専門人材の設置や人材育成のための研修会を行うとともに、地域づくりに必要となるデータの整備や新たな地域づくり施策の実施、表彰等意識啓発事業等を行った。

(1) 地域づくり・人材育成事業

1) 専門人材配置による市町村等へのコンサルティング 18,329 千円【県補助事業】

市町村等の課題を解決するため、データ分析に基づいた企画立案や施策提案、コンテンツ開発等を通じた、きめ細かな伴走支援を行うマーケットターおよびプロデューサーを配置し、2) 魅力ある観光地域づくり推進事業（群馬県DMO機能強化）を中心に、Ⅱの業務全般に従事した。

2) 魅力ある観光地域づくり推進事業（群馬県DMO機能強化）

9,012 千円【県受託事業】

県域をマネジメント対象とする観光地域づくり法人（登録DMO）として、市町村等へのコンサルティング、データプラットフォームの構築、ニューノーマル観光地域づくりの支援などの取組を実施した。

1 データプラットフォーム構築

観光入込客数などの観光統計に加え、ビッグデータや市場動向調査等を一元的に集約し、タイムリーに提供できるデータプラットフォームを構築し、市町村等への情報提供やコンサルティング業務への活用の基盤固めを進めるため、共通で利用可能なプラットフォームとなる「群馬県版観光 DMP(仮称)」を構築。



公募型プロポーザル方式により実査を委託する事業者を株式会社ナイトレイに決定し、ビジネスインテリジェンスツール(BI ツール/ Tableau)を用いて、データの可視化としてのダッシュボードを作成。DMP(データ・マネジメント・プラットフォーム)から得られるデータを分析、活用し、OODA ループを回すことができる環境を整備。

また、マーケティング人材の育成として、DMPのローンチ後に、DMP構築の目的やデータの閲覧、分析、活用事例など、観光マーケティングを実施する上で必要となる「データ活用」についての研修会をオンラインにて実施。

●テーマに基づいた分析・調査レポート

- ・動画広告に関するアンケート調査
- ・夏休み前の旅行に関する観光動向調査（コロナ5類移行後）
- ・観光目的地のニーズ調査
- ・リトリート認知度調査（県依頼）
- ・全国旅行支援の市場の受け止めの変化
- ・2018-2023年ゴールデンウィーク期間における主要観光地点の滞在者数・滞在者居住地

2 ニューノーマル観光地域づくり実装事業

ニューノーマル観光地域づくり連携の一環として、市町村や観光関連団体に対し、カスタムレポートを14件作成し、専門的知識に基づく支援を実施した。

●対象支援先

- ・千代田町
- ・秋間梅林
- ・安中市
- ・富岡市
- ・沼田市
- ・館林市
- ・邑楽町
- ・玉村町
- ・みどり市
- ・上野村
- ・渋川市
- ・伊香保まつり
- ・前橋観光コンベンション協会（前橋花火大会）
- ・ユニバーサルツーリズム・バリアフリー

3) 観光統計整備委託事業 9,993千円【県受託事業】

観光庁共通基準に基づき県内観光地点で実施する観光客動向調査（観光入込客パラメータ調査）、市町村の観光入込客数、消費額推計を集約する群馬県基準統計を中心とし、県の観光統計整備に従事した。

○観光客動向調査（観光入込客パラメータ調査）

概要：観光地点に調査員を配置し、観光客から、旅行形態、目的、費用、立寄り地点、満足度などを聞き取るアンケート用紙を用いた調査。

観光庁共通基準に基づいて消費額等の推計を行い、観光庁に報告するもの。

実施頻度：四半期ごとに1回（土日祝日）

調査地点：群馬県が選定し、協力を得られた観光地点30箇所
（道の駅、温泉地、入場施設など）



(2) ぐんまの山岳観光推進事業 11,000千円【県受託事業】

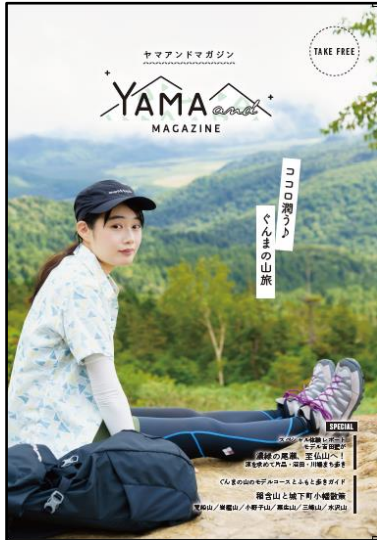
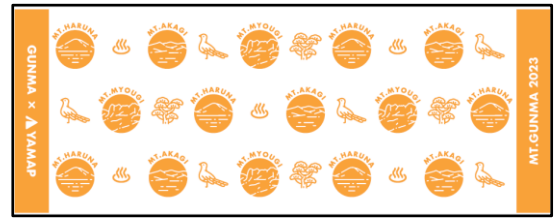
ぐんま県境稜線トレイルや「ぐんま百名山」を核に、自然や山にスポットを当て、山岳観光イメージの定着による他県との差別化（ブランド化）を図ることを目的に、下記を実施した。

①登山アプリと連動したキャンペーン

国内最大級の登山用地図アプリ「YAMAP」とコラボし、「ぐんまの山旅・活動日記投稿キャンペーン」と銘打った誘客キャンペーンを実施した。期間中に、群馬県の山

の登山と麓の観光、宿泊の記録を楽しんだ様子をアプリ内に「活動日記」として投稿すると、抽選でオリジナル手ぬぐいがもらえるというもの。いずれかに登頂した人に同アプリ内でバッジをもらえるという要素を加えた。

- ・実施期間：令和5年9月15日～11月30日
- ・応募条件を満たした活動日記数：8,496件
- ・デジタル・インセンティブ獲得者：23,396名



②山岳観光ガイドブック

「YAMA and MAGAZINE」の製作

「ココロ潤う♪ ぐんまの山旅」をテーマに、第6巻となるガイドブックを製作した。

尾瀬・至仏山での登山と片品村、川場村、沼田市での麓のスポットめぐり、および稲含山と甘楽町の街歩きでは、モデルを起用しロケを行った。

- ・製作部数：20,000部
- ・配布先：市町村、観光協会等、道の駅、行政県税事務所、アウトドアショップ等

(3) Webマーケティング事業 8,228千円【県受託事業】

位置情報提供サービスを活用したオンライン広告の配信と来訪者計測により、広告宣伝におけるCVR (Conversion Rate) の最適化を図るためのデータサイエンスとして活用することを通じ、社会状況の変化に応じてターゲットを転換する客層ポートフォリオの再構築に貢献した。

(4) 人材育成及び観光功労者表彰 1,459千円【県・市町村負担金事業】

1) 人材育成

①中核人材育成

地域における観光地域づくりをリードする中核人材の育成を行うため、連続した研修会「ぐんま観光リーダー塾」を開催した。「ぐんま観光リーダー塾」は平成29年度から毎年実施し、令和5年度で第7期となった。ブランディングやマーケティングなどの基礎知識を網羅的に学ぶ座学のほかに、フィールドワークとして、みなかみ町藤原地区にてリトリート体験も行った。市町村職員、観光協会等職員、地域おこし協力隊など、受講した12名が修了し、これまでののべ修了証授与者は122名となった。

「ぐんま観光リーダー塾」第7期カリキュラム

回	日程	内容	講師等
1	11月7日(火)	開講式・ガイダンス	—
		講義「観光の変容と価値を生み出す地域づくり」	敷田麻実氏（北陸先端科学技術大学院大学知識マネジメント領域教授）
2	11月25日(土)	実地体験・フィールドワーク 「リトリート体験」 (みなかみ町藤原地区)	柳沼翔子氏・井上昌樹氏 (Tomaru)
3	11月29日(水)	講義「デジタルマーケティング」	小林圭介氏（株式会社キネッソジャパン）
4	12月13日(水)	講義「観光地域ブランドづくり」	フジノケン氏(株式会社 N37 代表取締役)
5	1月27日(土)	成果発表に向けたスキルアップ・グループワーク 「共創アイデア創発研修」	宮島真希子氏（株式会社 HackCamp コミュニティマネージャー）
6	2月17日(土)	成果発表会（アクションプランの個人発表）	コメンテーター：敷田麻実氏（北陸先端科学技術大学院大学知識マネジメント領域教授）＋修了生2名
		閉講式	—



②リーダー研修会

管理職やリーダー層を対象にアカウンティング・ファイナンスや事業構想、ファシリテーションなど、マネジメントの基礎について知識を身に着け、また会員相互

の交流を図るため「ぐんま次世代型リーダーセミナー」を開催した。

日時：令和6年2月16日（金） 参加者 13名

カリキュラム：

- i) イントロダクション
(アイスブレイク・事前アンケートからみるリーダーの悩み)
- ii) 講義「これだけは知っておきたい『アカウンティングとファイナンス』」
講師：福田秀幸氏（福田公認会計士事務所代表／公認会計士・税理士）
- iii) 講義「限界を突破する事業構想」
講師：佐藤啓介氏（一般社団法人長野県観光機構専務理事）
- iv) ワークショップ（ワールドカフェ）
- v) 交流会



2) 表彰・後援 111千円【県・市町村負担金事業】

①観光関係者功労者表彰

観光事業の発展に資することを目的に観光事業に功績のあった者を表彰した。

・団体表彰 1団体

下仁田ジオパークの会（観光の美化、清掃等に関し、功績顕著なもの）

・個人表彰 4名

（一社）桐生市観光物産協会 元代表理事・会長 森島 純男氏

（観光団体等の業務に多年従事し、他の模範となるもの）

村岡食品工業（株） 代表取締役社長 村岡 優年氏

（観光の面から地域の活性化に関し、功績顕著なもの）

前橋市物産振興協会 元会長 相澤 克也氏

（その他観光事業の振興に貢献したと認められるもの）

群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合 常務理事 石坂 欣也氏

（その他観光事業の振興に貢献したと認められるもの）

②観光物産優良事例表彰「ベストプロジェクト・オブ・ぐんま」【新規】

他の観光及び物産振興の励み、モデルとなる事例（取組）を表彰した。

・千代田の祭川せがきプロモーション

（地域の魅力を高める新たな観光資源の開発や既存の観光資源の魅力向上となるもの）

利根川と共に生きてきた千代田町で、夏の風物詩として愛され続ける伝統の祭りの姿、町に暮らす人々や、川せがきを形づくる花火、灯ろう、八木節、民踊流しといった、点と点を結び、川せがきの記憶や輪郭を未来につないでいくことを目指し映像の作成も行った。

映像は、SNSでの周知をはじめ、住民の方々が多く集まるタイミングで上映を行った。



・うめのわの活動

(地域の観光振興に関する新たな事業の創出や地域活動の促進、地域の物産品の開発となるもの)

梅加工業者5社が、群馬の梅をPRするとともに産地の未来について本気で考えるために、群馬の梅を応援する企業の会として「うめのわ」というグループを結成し、2018年より活動を継続している。「カリカリ梅といえば群馬」「梅＝群馬」という事を世に広めるため、「加工業者だからこそ役に立てることがある」という信念で、想いを一つに共に歩んでいる。



③観光関係の行事等の後援及び賞の交付

地域の観光振興行事・事業等に後援や表彰、支援を行った。

- ・後援 30件 (前年度 30件)

4 群馬県産品普及宣伝事業

群馬県産品の紹介・宣伝及び販路拡大並びに消費拡大と認知度アップを図るとともに、県内物産業者の販売ノウハウの育成等を図るため、関係機関と連携し、群馬県産品の普及宣伝及び販路拡大並びに消費拡大を推進する物産展の開催や情報発信事業等を行った。

(1) 品質及びデザインの向上促進及び指導に関する事業

1) 群馬県優良県産品推奨に対する協力 【自主事業】

収入 514千円 支出 528千円

県の「群馬県優良県産品推奨制度」審査会に対する協力を行うとともに、推奨品の販売促進に資するため、推奨証紙(推奨品シール)の販売を通じて、制度の普及に努めた。

- ・推奨品シール販売場：県内5カ所(群馬県観光物産国際協会、沼田市物産振興会、富岡甘楽物産振興協会、太田市観光物産協会、みなかみ町観光協会)
- ・推奨品シール販売枚数：825,000枚 (前年度 1,080,000枚)
- ・推奨シール図案使用申請数：3点 (前年度 6点)



(2) 物産展等開催事業

1) 物産展等開催【自主事業】 収入 5,970 千円 支出 1,808 千円

県内物産の紹介・宣伝及び県内物産業者の販売ノウハウの育成並びに販路拡大と消費拡大、認知度アップを図るため、群馬県及び関係団体、民間商業施設等と連携・協調を行いながら各種会場において下記のとおり物産展を開催した。

特に新たな販路開拓を行った。

- ・開催回数 28回（前年度36回）
- ・売上総額 126,561千円（前年度105,488千円）
- ・民間商業施設等のバイヤー及び催事担当者等を物産展会場へ招致し、出店業者及び商品の紹介・宣伝及びマッチングを行うとともに、出店業者の販売ノウハウの育成並びに販路拡大及び消費拡大を図った。（対象物産展：大群馬展・群馬展・イオン各催事等）
- ・物産展開催実績一覧（網掛は新規開催で★印はMICE開催支援事業との連携）

回	催 事 名	会 場 名	会 期	業者数
1	群馬県フェア	イトーヨーカドーアリオ北砂店	4/5(水)～4/10(月)	食品7・工芸4
2	埼玉・群馬・新潟3県観光物産展	JR 大宮駅西口イベントスペース	4/13(木)～4/16(日)	食品3
3	とちぎ・いばらき・ぐんま3県観光物産展	福田屋百貨店宇都宮店	4/19(水)～4/24(月)	食品15・工芸6
4	ぐんまこどもの国おいしいもの展	ぐんまこどもの国	5/3(水)～5/5(金)	食品8
5	ぐんまマルシェ	福田屋百貨店インターパーク店	6/7(水)～6/13(火)	食品17・工芸5
6	★ALL 関東キャンピングカーフェア 2023	Gメッセ群馬	7/29(土)～7/30(日)	食品9・工芸4
7	★第36回全日本私立幼稚園連合会関東地区教員研修	Gメッセ群馬	8/9(水)～8/10(木)	食品5
8	第26回栃木・福島物産展&群馬フェア	東武百貨店船橋店	8/22(火)～8/28(月)	食品5・工芸1
9	★第66回関東トラック協会事業者大会	Gメッセ群馬	9/20(水)	食品7
10	Funabashi 秋のパンカフェ	東武百貨店船橋店	9/21(木)～9/26(火)	食品2
11	群馬県フェア	イトーヨーカドーアリオ北砂店	9/27(水)～10/2(月)	食品10・工芸1

12	ぐんまこどもの国おいしいもの展	ぐんまこどもの国	10/7(土)～10/9(月)	食品 8
13	★全国内水面漁業振興大会	高崎音楽センター	10/12(木)	食品 5
14	★第 39 回法人会全国大会群馬大会	高崎芸術劇場(シアターホール)	10/18(水)	食品 13・工芸 4
15	関東美味コレクション	福田屋百貨店インターパーク店	10/24(火)～30(月)	食品 5
16	★全建総連第 64 回定期大会	G メッセ群馬	10/25(水)～ 10/27(金)	食品 6
17	第 33 回ぐんまマラソン物産展	敷島公園(正田醤油スタジアム西側)	11/3(金祝)	食品 8
18	群馬フェア 第 1 弾	イオンスタイル高崎	11/2(木)～11/6(月)	食品 7・工芸 2
19	群馬フェア 第 2 弾	イオンスタイル高崎	11/8(水)～11/12(日)	食品 5・工芸 1
20	ぐんまフェア	イオン太田店	11/8(水)～11/12(日)	食品 12・工芸 1
21	ご当地アンテナショップフェア	東武百貨店船橋店	12/15(金)～ 12/25(月)	食品 6
22	大群馬展	スズラン前橋店	1/10(水)～1/16(火)	食品 46・工芸 10
23	群馬展	高崎高島屋	1/17(水)～1/23(火)	食品 50・工芸 14
24	群馬県フェア	アゼリアモール	2/1(木)～2/4(日)	食品 6・工芸 3
25	ぐんまマルシェ	福田屋百貨店インターパーク店	2/15(木)～2/19(月)	食品 19・工芸 5
26	★第 1 回関東ジャパン建材フェア	G メッセ群馬	2/28(水)	食品 5
27	ホワイトデーミニ物産展	アピタ前橋店	3/6(水)～3/13(水)	食品 3
28	ぐんまフェア	グランデュオ立川	3/15(金)～3/19(火)	食品 7

合計：食品 299・工芸 61



2) 群馬県産品常設販売コーナー「ぐんまるしえ」・「ぐんまーと」の運営

【自主事業】 4店舗合計売上総額 59,713千円

収入 3,269千円 支出 28千円

本県産品の紹介・宣伝・販路拡大・消費拡大及び県内物産業者の販路拡大・販売ノウハウの育成を図るため、民間の大型商業施設等と連携し、年間を通した常設販売による本県産品等の紹介・宣伝・販売を行うとともに、販路拡大及び消費拡大を積極的に推進した。

- ・イオンスタイル高崎「ぐんまるしえ」（令和2年4月開設）
 - ・出品業者数：53社（昨年度49社）
 - ・出品数：355品（前年度321品）
 - ・売上総額：41,643千円（前年度40,486千円）
- ・イオン太田店「ぐんまるしえ」（令和3年4月開設）
 - ・出品業者数：29社（昨年度24社）
 - ・出品数：274品（前年度205品）
 - ・売上総額：16,338千円（前年度11,675千円）
- ・イオンスタイル高崎駅前「ぐんまるしえ」（令和4年4月1日開設）
 - ・出品業者数：2社（昨年度1社）
 - ・出品数：5品（前年度3品）
 - ・売上総額：667千円（前年度941千円）
- ・ハンプティータンブティータ田飯塚店「ぐんまーと」（令和5年5月1日開設）
 - ・出品業者数：18社
 - ・出品数：104品
 - ・売上総額：1,063千円



(3) ぐんまカタログギフト販売事業 収入 1,074 千円 支出 694 千円

本県産品販売の新たな販売展開を図るとともに、県産品の紹介・宣伝・販路拡大・消費拡大等を促進するため、「ぐんまのおみやげカタログギフト」を制作し、幅広く販売した。(平成31年4月販売開始)

- ・出品業者数：18社(前年度18社)
- ・出品数：26品(前年度26品)
- ・販売冊数：285冊/内訳：3千円×193冊、5千円×92冊
(前年度1,084冊/内訳：3千円×959冊、5千円×125冊)
- ・売上総額：1,074千円(前年度3,680千円)



(4) 群馬県産品オンラインアドバタイズ事業 0千円【新規自主事業】

県内産品の紹介・宣伝及び販路拡大並びに消費拡大と認知度アップを図るため、協会ホームページ上に県産品の紹介・宣伝及び販売に繋がるWEBを展開し、カタログギフトの申し込みができるシステム及び県産品の常設販売コーナーを紹介・宣伝するとともに、常設販売コーナーの通販サイトにリンクを貼り、購入申込ができるシステムを展開した。

(5) 物産振興助成等情報交換事業 107千円【自主事業】

①県内各地域物産振興協会等が中心となって開催する地域の物産展等や新しい特産品の掘り起こしのための展示即売会等及びインターネットやカタログ等の通信販売事業等の物産振興事業に対する助成(額は各協会前年度会費の2分の1且つ上限額5万円)を行った。

- ・助成件数 3件(前年度4件)
- ・助成総額 107千円(前年度167千円)

②県内各地域物産振興協会等や関係機関の主催する展示即売会や物産展等の物産振興事業に対して、後援や協賛を行った。

- ・後援件数 3件(前年度4件)

③各地域物産振興協会等と綿密な連携を図りながら、会員名簿を作成するとともに新たな物産業者の協会加盟を促進し、新しい特産品や地域に埋もれる優れた物産品等の発掘に努めた。

また、物産振興協会未整備地域における物産業者の育成を図るため、県・市町村等と連携して物産展等の事業参加を促すとともに、会員数の増加に努めた。

- ・地域物産振興協会等数 13協会(前年度13協会)
- ・会員数 1,088会員(前年度1,054会員)

・賛助会員数 53 会員(前年度 44 会員)

- ④ 各地域物産振興協会等や市町村等の関係機関との連携を強化し、新たな物産振興関連情報等の収集及び情報提供を行うことを目的に「令和 5 年度各地域物産振興協会等連携会議」を開催した。

開催日時 令和 5 年 5 月 30 日(火) 13 時 30 分から 15 時 00 分

会場 群馬会館 1 階 「広間」

- 議題
- 1 令和 5 年度群馬県観光物産国際協会物産関連事業について
 - 2 群馬県の令和 5 年度物産振興事業について
 - 1) 群馬県観光魅力創出課実施事業について
 - 2) 首都圏における物産振興(物産展・県産品 PR 等)について
 - 3 各地域物産振興協会の取組みについて
 - 4 その他
 - 1) Rakuten Optimism2023 について
 - 2) 第 27 回買いまっせ! 売れ筋商品大発掘市について
 - 3) 通販サイト「あまからセレクション」について

出席者 26 名(各地域物産振興協会・群馬県観光魅力創出課・群馬県東京事務所)

(6) ぐんまふるさと納税お礼の品提供等事業 1,896 千円【県受託事業】

群馬県が実施する「ぐんまふるさと納税お礼の品」を提供する事業を下記期間受託し、県産品の募集・選定・調達・配送・精算・ふるさと納税の PR 等の業務を実施した。

- ・受託期間 令和 5 年 4 月 1 日～令和 5 年 7 月 31 日
- ・返礼品認定数：45 個(前年度 44 個)
- ・返礼品注文数：243 件(前年度 893 件)

5 MICE 推進

群馬県コンベンションビューローの事務局として、群馬県内各地にコンベンション等を誘致することにより、交流人口の増加、コンベンション関連産業の振興を図り、MICE 参加者へアフターコンベンションなど観光周遊を促すとともに、群馬県ならではの物産を紹介するなど、経済波及効果を高め観光振興および物産振興を推進した。

(1) MICE 誘致等業務 22,786 千円【県受託事業】

群馬県への MICE(学会・大会、展示会、イベント等)誘致や開催支援及び主催者へ県内事業者の紹介等を行った。

1 群馬県内への MICE 誘致

県内各地への MICE 誘致のため、県内外の有力者に対し営業活動を行い、継続的な誘致活動のため、主催者情報や催事情報等をデータベース化した。

誘致実績 10 件(誘致活動件数 118 件)

	催事名	開催日程	会場	規模
1	イオングループ入社オリエンテーション研修会	2023/4/6-16	ビエント高崎	150
2	がんアカデミーサミット	2024/3/9	群馬会館	200
3	MED ぐんま 2024	2024/5/12	群馬会館	300
4	バイオハッカソン 2024 (国際版)	2024/6/22-29	水上高原ホテル 200	100
5	関東・東京合同地区獣医師大会・三学会	2024/8/31	Gメッセ群馬	750
6	第 67 回 紙パルプ技術協会年次大会	2024/10/7-10	Gメッセ群馬	650
7	日本自動車車体整備協同組合連合会青年部会全国大会	2024/11/1-2	群馬音楽センター	1000
8	第 57 回全国保育団体合同研究集会	2025/8/2-4	高崎アリーナ	4000
9	第 33 回日本精神科救急学会学術総会	2025/10/16-17	Gメッセ群馬	600
10	第 40 回 人工知能学会全国大会	2026/6/7-12	Gメッセ群馬	3000

合計：10,750

・商談会参加（国際 MICE エキスポ（IME2024））

日 程 令和 6 年 2 月 1 5 日（木）

場 所 東京国際フォーラム

参 加 群馬県産業政策課、前橋観光コンベンション協会、当協会

商 談 1 1 団体



2 開催支援・マッチング支援

県内 M I C E 開催の成功のために開催支援としてコンベンションバッグの提供、広報支援、観光パンフレットの提供、物産コーナーの設置等の支援を行った。

開催支援実績 6 2 件（開催支援活動件数 2 1 2 件）

マッチング支援実績 4 3 件（対応件数 5 1 件）

3 令和 5 年度コンベンションビューロー総会の開催

開催日時 令和5年10月30日(月) 13:30~15:30
会場 オープンハウスアリーナ太田 (群馬県太田市飯塚町 1059-1)
参加者 県コンベンションビューロー構成団体 60名
(国県市町村 26名、観光協会等 14名、その他企業等 16名、事務局 4名)
内容 規約改正・事業報告・事業計画
G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合について
オープンハウスアリーナ太田について



III 旅行業事業(収益事業 1)

収入 4,775 千円 支出 1,617 千円

登録旅行業者として宿泊誘客を促進し宿泊手配及び受注型、手配旅行の請負等を行った。

(1) 宿泊券業務

・ぐんま宿泊券送客数 304 名(前年度 932 名)

前年比大幅減の要因

- ・愛郷ぐんま全国割(全国旅行支援)の利用減
- ・若年層へのワクチン接種促進事業における宿泊券利用減
- ・地域別送客人数実績

1 位:伊香保温泉 86 人 2 位:草津温泉 72 人 3 位:四万温泉 37 人

(2) 日本遺産「かかあ天下-ぐんまの絹物語-」 エージェント向けモニターツアー

1,021 千円【県受託事業】

富岡市及び甘楽町の「製糸」をテーマとしたツアー造成のために日本遺産「かかあ天下-ぐんまの絹物語-」 エージェント向けモニターツアーを実施した。県内在住外国人にもツアーに参加してもらい、今後の外国人観光客誘客施策の参考とするため、外国人目線での意見や感想を集約した。

- ・委託先:かかあ天下ぐんまの絹物語協議会(群馬県地域創生部文化振興課内)
- ・日程:令和6年1月25日(木)~26日(金)
- ・参加者:旅行会社5名、外国人3名 計8名

(3) 「シルクカントリーぐんま」産業観光創出予約管理・運営業務 375 千円【県受託事業】

碓氷製糸は、見学を前提とした工場レイアウトになっていないことや、地理的要因等により、日本最大の現役製糸工場という特長を生かせず、富岡製糸場と連携した

見学者の受け入れに障害が生じていることから世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の文化的価値と群馬県養蚕業の理解促進のため見学の利便を図ることを目的として乗合ジャンボタクシー利用者と碓氷製糸に直行を希望する見学者の受け入れを一体的に行った。

・委託先:「シルクカントリーぐんま」産業観光創出(群馬県農政部蚕糸園芸課内)

○ジャンボタクシー乗車(定員8名)の予約管理

・運行日 11日間 1日2便 22回

令和5年6月3日(土)～8月26日(土)間 毎週土曜日

※ただし、8月12日(土)～19日(土)を除く

・予約人数 69名

○碓氷製糸に直行する見学者の予約受付

《第一弾》

・運行日 11日間 1日2便 22回

令和5年6月3日(土)～8月26日(土)間 毎週土曜日

※ただし、8月12日(土)～19日(土)を除く

・予約人数 157名

《第二弾》

・運行日 11日間 1日2便 22回

令和5年9月2日(土)～10月28日(土)間 毎週土曜日

・予約人数 134名

IV 観光施設事業(収益事業2)

収入 5,737千円 支出 7,278千円

(1)赤城事業

県立赤城公園内において、県が造成した厚生・文教地域内の給水施設維持管理業務を行った。

・施設利用事業者:7社(常時利用:1社)

(2)榛名事業

県立榛名公園内において、榛名湖オートキャンプ場の運營業務を行った。

運營業務については民間事業者に管理業務を委託している。

・年間利用者数:6,021人(前年度5,820人)

(3)収支概要

1 収入

・赤城厚生文教団地施設利用者年間土地使用料 (2,320千円)

・赤城厚生文教団地施設利用者年間給水負担金 (1,222千円)

・榛名湖オートキャンプ場販売手数料 (2,195千円)

2 支出

・赤城厚生文教団地修繕費(電気代等光熱費・水道設備水質検査費含む) (5,925千円)

・榛名湖オートキャンプ場修繕費 (1,353千円)

V 財団の運営

1 理事会、評議員会の開催

(1) 第1回臨時理事会（書面決議）

発議日 令和5年4月4日（火）

議決日 令和5年4月11日（火）

議案 第1号議案 評議員補欠選任の評議員会上程について

第2号議案 理事補欠選任及び新任理事選任の評議員会上程について

第3号議案 監事補欠選任の評議員会上程について

第4号議案 令和5年度第1回臨時評議員会（書面決議）の開催について

理事全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(2) 第1回臨時評議員会（書面決議）

発議日 令和5年4月11日（火）

議決日 令和5年4月18日（火）

議案 第1号議案 評議員補欠選任について

第2号議案 理事補欠選任及び新任理事選任について

第3号議案 監事補欠選任について

評議員全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(3) 第2回臨時理事会（書面決議）

発議日 令和5年4月18日（火）

議決日 令和5年4月24日（水）

議案 第1号議案「専務理事の選定について

第2号議案「専務理事の報酬について」

評議員全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(4) 第1回通常理事会

日時 令和5年6月12日（月）午後2時30分

会場 群馬会県中小企業館 2階第3会議室

議案 第1号議案 理事の改選の評議員会上程について

第2号議案 観光物産優良事列表彰「ベストプロジェクト・オブ・ぐんま」について

第3号議案 令和4年度事業報告及び決算について

第4号議案 特定費用準備資金の計画変更について

第5号議案 令和5年度事業計画変更及び補正予算について

第6号議案 令和5年度通常評議員会の開催について

原案のとおり承認可決された。

報告第1号 理事長・専務理事の職務執行状況報告について

報告第2号 改革プランの進捗状況について

(5) 通常評議員会

日 時 令和5年6月28日(水) 午後1時30分
会 場 群馬県公社総合ビル 1階西研修室
議 案 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について
第2号議案 令和5年度事業計画変更及び補正予算について
第3号議案 特定費用準備資金の計画変更について
第4号議案 理事の改選について

原案のとおり承認可決された。

報告第1号 改革プランの進捗状況について
報告第2号 基本財産の一部運用変更に係る新規債券の購入について
報告第3号 観光物産優良事例表彰「ベストプロジェクト・オブ・ぐんま」について

(6) 第3回臨時理事会

日 時 令和5年6月28日(水) 午後3時30分
会 場 群馬県公社総合ビル 1階 西研修室
議 案 第1号議案 理事長の選定について
第2号議案 評議員補欠選任の評議員会上程について
第3号議案 令和5年度第2回臨時評議員会(書面決議)の開催について

原案のとおり承認可決された。

報告第1号 基本財産の一部運用変更に係る新規債券の購入について

(7) 第2回臨時評議員会(書面決議)

発議日 令和5年6月30日(金)
議決日 令和5年7月13日(木)
議 案 第1号議案 評議員補欠選任について
評議員全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(8) 第4回臨時理事会(書面決議)

発議日 令和5年9月 8日(金)
議決日 令和5年9月19日(火)
議 案 第1号議案 評議員補欠選任の評議員会上程について
第2号議案 理事補欠選任の評議員会上程について
第3号議案 令和5年度第3回臨時評議員会(書面決議)の開催について
理事全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(9) 第3回臨時評議員会（書面決議）

発議日 令和5年 9月21日（木）

議決日 令和5年10月12日（木）

議案 第1号議案 評議員補欠選任について

第2号議案 理事補欠選任について

評議員全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(10) 第5回臨時理事会

日時 令和5年12月13日（水）午前10時30分

会場 群馬県公社総合ビル 1階 西研修室

議案 第1号議案 正会員の加入について

第2号議案 令和5年度第4回臨時評議員会（書面決議）の開催について

原案のとおり承認可決された。

報告第1号 赤城厚生・文教団地の状況について

報告第2号 協会改革の状況について

(11) 第4回臨時評議員会（書面報告）

発議日 令和5年12月14日（木）

報告日 令和5年12月25日（月）

報告事項 報告第1号 正会員の加入について

報告第2号 赤城厚生・文教団地の状況について

報告第3号 協会改革の状況について

評議員会に報告することを要しないことについて、評議員全員の同意を得た。

(12) 第2回通常理事会

日時 令和6年3月6日（水）午後1時30分

会場 群馬会館 1階広間

議案 第1号議案 協会改革方針について

第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について

第3号議案 諸規程の一部改正について

第4号議案 観光関係功労者表彰について

第5号議案 観光物産優良事例表彰「ベストプロジェクト・オブ・ぐんま」について

第6号議案 令和5年度第5回臨時評議員会の開催について

原案のとおり承認可決された。

報告第1号 理事長・専務理事の職務執行状況報告について

(13) 第5回臨時評議員会

日時 令和6年3月15日（金）午後1時30分

会 場 群馬県中小企業館 2階 「第3会議室」

議 案 第1号議案 協会改革方針について

第2号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について

原案のとおり承認可決された。

報告第1号 諸規程の一部改正について

報告第2号 観光関係功労者表彰について

報告第3号 観光物産優良事例表彰「ベストプロジェクト・オブ・ぐん
ま」について

2 監査

(1) 監事監査 (令和4年度事業報告及び決算の監査)

①日 時 令和5年5月23日 (火) 午後1時30分

会 場 群馬県庁会計管理課

監査人 小林由美子監事

②日 時 令和5年5月24日 (水) 午後1時

会 場 群馬県観光物産国際協会応接室

監査人 山崎賢治監事